

第2回二級河川高野川流域における総合的な治水対策協議会の 開催結果について

1 概 要

- ・日 時 平成 29 年 3 月 2 日 10:45～11:45
- ・場 所 舞鶴市政記念館
- ・議 題 総合的な治水対策（案）について
- ・出席者 舞鶴市 多々見市長
京都府 山口環境部長、山本建設交通部長

2 主な確認内容

- 平成 16 年の台風 23 号と同規模の洪水に対して床上浸水被害の解消を図る総合的な治水対策案、府・市の役割分担及び概ね 15 年間で実施する事業の手順等について確認。
- 今後、府と市の実務者で構成する推進・調整会議（仮称）を設置し、対策の推進を図ることを確認。

3 主な意見等

- 府市が連携して取りまとめた総合的な治水対策は妥当で、実施手順についても効率的で効果的なものになっており、引き続き府市連携し、地元の理解を得ながらスピーディーに対策を進めてもらいたい。
- ソフト対策では、内水ハザードマップの作成を急ぐとともに、宅地嵩上げや各戸貯留（マイクロ呑龍）といった施策について、住民目線で分かりやすく情報提供してほしい。
- 対策完了後も床下浸水が点在して残るところについては、市が避難のための防災情報を提供する体制を作るなどソフト対策を充実して対応していく。
- 市は、「まち」の再生を目的に「商店街再生」や「まちなか居住誘導」を図るなどの取り組みを実施することとしている。西市街地の治水対策を推進することは、城下町の魅力を活かした「まち」の再生に必須の事業であり、地域の皆さまのご協力を得ながら、府市が一体となって取り組んでいきたい。